

がんサポ通信

第55号
令和8年2月12日発行
緩和ケア委員会

第30回日本緩和医療学会学術大会が 2025年7月4日(金)～5日(土)福岡国際会議場・マリ
ンメッセ福岡 A館/B館で「緩和医療～生老病死を慈しむ」をテーマに開催されました。
多死社会を迎えている今、次世代の緩和医療について考えるよい機会となりました。
当院の阿部美佐緒薬剤師がポスター発表してきました。

「当院乳腺外科における薬剤師診察前外来の取り組み
～患者の気になることや不安に多職種で寄り添う～」

次年度も福岡での開催予定です。

ご興味のある方は是非参加してみてくださいはいかがでしょうか。



令和7年度第8回山形県がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会(Web開催)を
11月15日(土)開催しました。研修医12名、薬剤師3名、栄養士2名の合計17名の参加となりま
した。今年度で最後となるZOOM開催であり、職種を超えて活発なワークショップとなりました。

コミュニケーション・ロールプレイにおいては患者役を体験できるよい機会となったようです。

コメディカルの参加も大歓迎ですので、次年度に向けてPEACE(緩和ケア研修会 e-learningを
受講する)を是非ご受講ください。e-learning すべての項目を受講すると集合学習に参加する資
格を得ることができます。



医療用麻薬の自己管理 (レスキュー1回分自己管理) 時はがんサポへ連絡

現在入院すると、医療用麻薬に関しては全て金庫管理となり、レスキュー使用にタイムラ
グが生じ、痛みに応じた対応が難しい状況です。これまでもレスキュー自己管理は行ってい
ましたが、方法を統一して安全に管理ができるように、医療用麻薬1回分レスキュー自己管
理をする患者さんは全例がん診療サポートチームにご一報ください。

<自己管理の際の確認事項>

薬剤の自己管理が困難な

- ・衰弱や身体機能の低下 がない
- ・意識レベルや認知機能の低下 がない
- ・本人がレスキュー1回分の自己管理の希望がある

がんサポへ連絡！

PHS(6240)



緩和ケアの申し込み・問い合わせは
緩和ケアリンクナース または、

緩和ケアセンター

(内線 3880) まで

